

月信

ガバナー



Governor's Monthly Letter

Rotary International District 2630 2022-2023

国際ロータリー 第2630地区 2022-2023年度
ガバナー 高橋 伸治



contents

2022～2023年度 第2630地区ガバナーメッセージ
『世界ローターアクト週間』にあたって
インターアクトクラブについて
ロータリーのロゴについて
ロータリーカードについて
クラブ内研修と研修リーダーの役割
四日市グループ ガバナー公式訪問

青山正生
今津美憲
近藤浩史
澤田哲郎
岩田勝美

第2630地区 会員数報告
第2630地区 会員動静報告

March 2023
vol.9

3

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます





「水と衛生」月間

2022-23年度
RI第2630地区ガバナー

高橋 伸治

皆さんこんにちは。

2022-23年度も残すところあと4か月となりました。あっという間の歳月でしたが、これまで支えていただきましたロータリアンの皆様に感謝申し上げます。

今月は「水と衛生」月間です。

そこで、今月はこのテーマに沿って考えてみたいと思います。

2021年に気象に関する研究をされていた真鍋淑郎氏が地球温暖化予測に関する研究成果が認められノーベル賞を受賞されました。

彼の話によると、今一番心配なのは、この大気汚染の状態が続くと世界中で水不足が起これば渇水問題が世界中で発生するとの事でした。

経済協力開発機構によると、世界の人口は2050年に2019年比で26%増えて97億人に増える事となり、水需要は2000年比で5割増えると予測しています。その結果、加速する気候変動や人口増・都市化を背景に、2050年には39億人が水不足に陥ると予測しています。こうした水不足により、世界では水を巡る争いが各地で起これば、水不足は貧困や暴力を助長し、各地でテロも頻繁に引き起こされることになるであろうと警鐘を鳴らしています。

こうした水資源問題を巡っては国際的な協力の必要性が高まっており、国連も持続可能な開発目標で「安全な水や下水・衛生施設の提供」を掲げています。

ビル&メリンダゲイツ財団も安価で下水を使わないトイレの普及や排泄物を飲用水に代える技術の開発に取り組んでいます。

ロータリー財団は、重点分野の一つとして「水と衛生」に関する問題に取り組んできました。安全な水と衛生設備の利用はすべての人の権利であり、汚染水が原因で病気になったり、命を落とす事は、私たちが解決しなければならない大きな問題ととらえています。

また、未来を担うはずの子供たちは、水汲みなどの労働によって学校にも行けず、平等に教育を受け

る権利さえも奪われています。

ロータリー財団の活動は、ただ井戸を掘るだけではありません。安全な水と衛生設備を提供した上で衛生や伝染予防に関する教育も行うことで、持続可能なプロジェクトを実施して、生活を改善し子供たちの教育振興にも手を差し伸べています。こうした取り組みの中にもロータリーの「物を与えるだけでなく、人を育てる・人づくり」の考え方が生きています。

ロータリーの奉仕の理念は、他人の事を思いやり、手を差し伸べることであります。自分達だけ幸せになればそれでいいのではなく、世界中の人々が幸せになれるよう、ロータリアンのネットワークを通じ、手を取り合って行動し奉仕の輪を広げていくことです。

宮沢賢治は、「世界全体が幸せにならないうちは、個人の幸せはあり得ない」という言葉を残しています。これは、「ロータリアンは、世界のどこかに一つの不幸があっても、それを自己の責任において捉えるだけの覚悟がなければならない」（ロータリーの綱領第4項）というロータリーの責任概念と同じです。

ジェニファー・ジョーンズRI会長は、「みんなが安全な水を使える世界を想像して下さい。

そして、こうした大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります」と言われました。

ぜひ皆さんも「水と衛生」月間にあたり、いま水不足に苦しんでいる世界中の人たちの事を思い、みんなが衛生的な水が何時でも何処でも手に入れる事が出来る世界を想像し、その実現を目指してロータリアンの力とつながりを活かし行動に移しましょう。

我々ロータリアン一人ひとりの力は微力ですが、世界中のロータリアンが行動を起こせば大きな力になるでしょう。

『世界ローターアクト週間』にあたって



いつも当地区ローターアクトクラブにご支援、ご協力を賜っておりますことを御礼申し上げます。

毎年3月13日を「世界ローターアクトの日」と定め、3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」と指定され1993年3月から導入されており、ローターアクトへの理解と協力と援助を推進する絶好の機会であります。また、日本においては独自に「全国統一アクトの日」を9月10日【＝アクト（9）ト（10）】とし最も近い日曜日に全国のローターアクトクラブが奉仕活動などを行い、市民へのアピール及びローターアクトの意識向上を目的として設定しています。

ローターアクトクラブは1968年3月アメリカに発足され今年で55年を迎える歴史のあるクラブであります。「ローターアクト」という表現は、「ロータリー」と「アクション」を結合した造語で『行動するロータリー』と言う意味もあります。非公式標語は「奉仕を通じた親睦」(Fellowship Through Service)であります。

ローターアクトクラブは、18歳以上の会員が集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行っています。ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。ローターアクト会員は、クラブの組織、運営、資金管理、活動や奉仕プロジェクトの計画・実施を自ら決定することができます。スポンサーとなるロータリークラブが奉仕のパートナーとして

ローターアクト委員会 委員長 青山 正生

ローターアクトを指導・支援します。

当地区においては、現在6クラブが活動しており、各クラブが月2回の例会や提唱クラブと合同奉仕活動などを行っています。地区では地区年次大会や研修親睦会を開催しローターアクトの親睦交流も行われています。また、ロータリークラブの地区大会においてはポリオ募金に協力をいただいております。しかし、2020年からは新型コロナウイルス(COVID19)が蔓延し思うように活動が出来ていない状況でありましたが、2022-2023年度からは以前のように活動を行うことが出来るようになりました。

地区内のローターアクトクラブの現状(2023.1.1現在)は次のとおりであります。

RAC名	提唱クラブ名	創立日	会員数
大垣西	大垣西RC	1973.11.24	3
四日市	四日市RC	1975.3.21	6
松阪	松阪東RC	1976.7.21	2
本巣	本巣RC	2012.6.16	16
四日市大学	四日市5RC	2015.7.10	4
岐阜聖徳大学	岐阜南RC	2016.12.12	14

この表から、ローターアクトもロータリークラブと同様に会員増強に苦慮していることが分かります。

そこで、機会のある毎に御願いをしておりますが、会員皆様方の企業の若手社員に入会をお勧めいただきたくお願い申し上げます。若手社員の教育にも最良の『学びの場』でもあると思います。是非ローターアクトへの入会をお勧めください。

結びに当たり、今後ともローターアクトクラブへのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

インターアクトクラブについて



インターアクトクラブは、高校生が地域社会で募金活動や奉仕活動を通じて奉仕の感動を共によりこび合える仲間づくりを目指し

ます。そして、ジュニアロータリアンとも呼ばれます。

スポンサーロータリークラブは、それらのボランティア活動の大切さや価値観が感じれる環境づくりの為のサポートと考えます。

コロナ感染が蔓延する状況でしたが“今出来ることを精一杯しよう”と、コロナ禍3年間の経験をもとに活動の中止をすることなくインターアクトクラブ（高校生）は活動を続けてくれました。

地区委員会の活動事業は“韓国第3600地区派遣交換学生”の開催と、地区全体の“年次大会”及び“地区協議会”です。

今期の年次大会は、大垣商業高校インターアクトクラブが、大垣西ロータリークラブのサポートにより、夏休みに開催されました。出来る限りの、コロナ予防安全対策に取り組まれ、地域社会の先生（指導者）による多数の分科会を立ち上げていただきました。それぞれに、興味深い分科会だったようで、インターアクターや顧問教師の顔が輝いていたことが印象に残っています。

インターアクト委員会 委員長 今津 美憲

飛騨地区・中東濃地区・岐阜大垣地区・三重県地区の4地区で開催される地区協議会の主役はインターアクター（高校生）です。

ガバナー補佐・スポンサークラブのサポートにより特色のあるクラブのテーマで協議会が運営され、インターアクトクラブ員の発表の場所となっています。

高校野球に例えれば、年次大会は第2630地区の甲子園。地区協議会は、地区代表の披露の舞台です。

コロナ禍により活動が収縮され経験の伝承がなくなってきましたが、スポンサークラブの皆様には、活動がしやすい状況を復活させていただきインターアクター（高校生）の笑顔を引き戻ししていただきましたことに心より感謝申し上げます。

韓国派遣交換学生事業は、3年間中止をしています。次年度は、是非とも開催をしたいと願い、韓国第3600地区代表との打合せ会を行いました。

地区インターアクト委員会は、次世代を担う青少年育成として、インターアクターの心豊かな未来を願い活動に頑張っています。バックアップをよろしくお願いいたします。

ロータリークラブの皆様、新しいインターアクトクラブの誕生のためにスポンサークラブになってください。

応援、よろしくお願いいたします。

ロータリーのロゴについて

公共イメージ委員長 近藤 浩史

2013年より、ロータリーのロゴが変わりました。

長年、歯車だけがロータリーのロゴとして使用されていました。

歯車には“Rotary International”の文字が入っていますが、文字が小さいため遠くから識別することはできません。このため2013年、ロータリーは公式ロゴを拡張し、歯車のとなりに“Rotary”の文字を入れました。

ロゴは、ロータリーブランドの一部であり、地域社会に変化をもたらすために活動するすべてのクラブを表すものです。人びとがロゴを見たときに、すぐにそれがロータリーのものであると認識し、世界をより良くするために活動する団体のシンボルであると認識することが大切です。



公式ロゴは、いかなる形でも改造することはできません。歯車と「Rotary」文字のグラフィックは常に一緒に表示しなければなりません。「Rotary」文字のグラフィックは文字商標であるため、フォントで置き換えることはできません。

地区やゾーンで作成する通信物や資料用に、地区番号またはゾーン番号を入れた特別なロゴの仕様が定められています。

公式ロゴを単体で使う代わりに、公式ロゴとともに地区番号またはゾーン番号を表示します。地区番号とゾーン番号は、「Rotary」文字のグラフィックの下に配置し、「Rotary」の「y」の字にそろうよう、右寄せで表示します。また「Rotary」文字のグラフィックと歯車の位置と比率を変えることはできません。



各種ロゴは、ブランドリソースセンター（rotary.org/brandcenter）からダウンロードが可能です。

ロータリーカードについて

第2630地区ロータリーカード推進委員 澤田 哲郎

国際ロータリーの最大の奉仕活動である「ポリオ根絶」への活動資金を調達するために、2003年2月にロータリーカード（個人向けオリコカード）が日本に初めて導入されました。また、2013年7月には法人向けオリコカードが誕生いたしました。ロータリーカードの実施国は2010年当時は13ヶ国（日本、台湾、韓国、タイ、フィリピン、カナダ、メキシコ、ドイツ、フランス、イギリス、スペイン、アイルランドなど）ありましたが10年後の2020年には5ヶ国（日本、アメリカ、カナダ、ドイツ、スリランカ）にまで減少してしまいました。これ以上実施国が減少しないことを期待しております。

しかしながら、ロータリーカードの推進に一番熱心に取り組んでいる日本だけが最終的に残るかもしれませんね。

また、2016年2月には世界で初めて地区・クラブ・委員会専用のダイナースクラブカードが誕生いたしましたし、2017年3月には高額決済用の個人向けダイナースクラブカードも出来ました。第2630地区のロータリーメンバーの皆様には是非1枚個人用のオリコカードの取得をお願いいたします。また、各クラブにおかれましてはダイナースのクラブカードの作成し、人頭分担金をマイロータリーからの支払いをお願いいたします。

ここで、ロータリーカードによるポリオ根絶活動資金の仕組みについて少しご説明します。

○オリコロータリーカードの場合

- ①個人カード、法人カードのご利用金額から
2万円のご利用で0.3%（60円）ポリオワクチン1人分となります。
- ②カード年会費から
 - ・ゴールドカード（年会費1万円）をお持ちの方
毎年3000円がポリオ資金となり、ポリオワクチン50人分となります。
 - ・法人カード（年会費3000円）をお持ちの方
毎年1500円がポリオ資金となり、ポリオワクチン25人分となります。

一番資金確保に有効なのはゴールドカードを持っていたことだと思われます。

高橋ガバナーにも早速ゴールドカードを取得していただきました。皆様も是非1枚お願いいたします。

第2630地区は毎年5000万円～6000万円程度のご利用があり、全国的にも優秀な地区だと思います。更なるご利用をお願いいたします。

○ダイナースクラブカードの場合（年会費は無料）

- ①地区カード（対象者：ガバナー、ガバナー補佐、ガバナーエレクト・ノミニー、地区幹事等）
- ②クラブカード（対象者：会長、幹事、会計、クラブ役員、事務局員等）
- ③委員会カード（対象者：委員会委員長）

地区、クラブ、委員会カードは各5枚程度作成できるとのことです。

第2630地区のダイナースクラブカードの使用実績は2021～2022年度は使用実績は残念ながら0でした。浦田ガバナー年度から少しずつ動きはじめ、2022～2023年度高橋ガバナーになられてからダイナースクラブカードの推進を本格的に進めているところです。その結果高橋ガバナー事務所、篠原ガバナーエレクト事務所におかれましては昨年7月に取得していただきました。また、各クラブにもクラブカードの作成をお願いしたところ、昨年11月末で17クラブが取得していただきました。まだ、お持ちでないクラブにおきましても取得に向けてご尽力をお願いいたします。他地区の利用状況は昨年4月のデータですが第2750地区（東京南部）では1億2300万円、第2760地区（愛知県）で8400万円ほどが利用されております。人頭分担金の他に地区大会、地区協議会、PETS費用などや各クラブの親睦旅行、懇親会、食事代金等に使用されているのではないかと推察しております。

ロータリーカードを使って毎日ポリオ根絶のために寄付をしましょう。

クラブ内研修と研修リーダーの役割

国際ロータリー第2630地区 地区研修委員会 委員長 岩田 勝美

1月28日（土）名鉄グランドホテルに於いて今年度2回目のクラブ研修リーダーセミナーを開催いたしました。高橋伸治ガバナーは冒頭の挨拶でRIの会員増強の現状について、約120万人前後の世界のロータリアンの中で、毎年15万人程の新入会員が入ってくる傍らから、それ以上の会員が退会してしまう現状を「底に穴の開いたバケツに水を注ぐ」と例え、退会者の約半数が入会3年未満である理由は「研修不足」に外ならないと断言されました。また「日本のロータリー100周年実行委員会」のアンケート結果によると、クラブ会員の期待は「自己研鑽と学習、成長の期待」。それに応える為に研修が不可欠であり、職業人や組織のリーダーとして成長できる機会を、ロータリーが提供しなければならない。会員増強と退会防止は車の両輪であり、退会を防ぐ為には研修が最も重要と締められました。

今回のセミナーは講義を聞く方式ではなく、釧田廣喜PG、辻正敏PG、浦田幸一直前ガバナーによる鼎談で、クラブ内研修の必要性について夫々の考え方をディスカッションした後、各クラブの研修リーダーから質問や意見を求め、それに対し答え、更に会場から或いは高橋ガバナーがそれに答え、いわゆる参加型のセミナーにしました。参加クラブには事前に質問やご意見、悩み事などを考えてきて頂く旨のメールを入れた事もあり、会場から活発な発言が出されました。主な意見を紹介します。

・IDMは前半情報委員長、研修リーダーが話し、先輩会員が新会員に対し話をし、ロータリーを学ぶ貴重な機会になっている。

・ロータリーの友を読んで来てもらって、その中から興味のある共通の話題でディスカッションし、懇親会で更に盛り上がる。

・会員増強を好ましく思っていなかったが、最近になって必要性を感じている。歯車が回りだした。そのために必用なのが退会防止。研修が大事だという事に気づかされた。

最後に、例会で一番の研修の機会は「会長の時間」であり、時事問題や経済の話だけで終わらず、必ずロータリーの話をして頂きたい。ロータリーの素晴らしさ、面白さを理解できないまま退会する事は、その会員にとってとても不幸であり、且つロータリーに対して悪いイメージを持たれたままではロータリーの今後にも関わるので、クラブ研修リーダーの皆さんに「クラブ内研修」の必要性のお願いを致しました。

篠原ガバナーエレクトからは、大変中身の濃いセミナーだった。ロータリーの理念、素晴らしさも分からないまま退会してしまう事は勿体なく残念。また、辞めていく人からのアンケートの結果、「ロータリーの話聞けない」事が最も多かった。なので、いろんな場面でロータリーの知識についてお話しする事はとても大事。クラブ研修リーダーが積極的にクラブ内で研修を行い、クラブを強化、活性化し、居心地の良い元気なクラブになって欲しい。と講評して頂き、終了しました。参加された皆さんには情報研究会発行の「今日からロータリアン」誌を持ち帰って頂きました。研修ツールとして使用して頂けると良いと思います。

四日市グループ ガバナー公式訪問

2023年1月21日、四日市シティホテルにて、高橋伸治ガバナー、山岡利安地区代表幹事、辻博文地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問を開催致しました。四日市グループ合同で、伊藤友一ガバナー補佐同席のもと、各クラブ個別懇談会形式、30分の入替制で行いました。まず当クラブから現状についてのご報告を申し上げました。そして高橋ガバナーより今年度の目標や思いについてお話をいただきました。研修等と違い、近くで顔を合わせて直接お話

四日市南ロータリークラブ 会長 矢野 範子

を伺い、より一層ガバナーの熱い思いを感じることができ感激致しました。各クラブとも会場外に笑い声が漏れるなど和気藹々とした雰囲気、30分はあっという間だったと思います。また、当地区が様々な世代の方も女性も参加しやすい地区になるため、多様性につき積極的に理解を深めアイデアを出し実践されていることもお聞きし勉強になりました。お忙しい中、ガバナー、地区幹事様にご訪問いただき心より感謝申し上げます。

国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2023年 1 月分

グループ	ク ラ ブ	例会数	会員数					
			前期末	うち女性	月 末	うち女性	増	減
桑 員	桑 名	2	36	0	36	0	1	1
	桑 名 西	3	24	0	28	1	4	0
	桑 名 中 央	2	25	1	27	3	2	0
	桑 名 北	4	27	6	29	6	4	2
	グループ計(4)		112	7	120	10	11	3
四 日 市	四 日 市	4	86	2	93	2	12	5
	四 日 市 北	4	18	4	22	5	4	0
	四 日 市 西	4	72	4	72	4	0	0
	四 日 市 南	2	31	4	31	4	1	1
	四 日 市 東	3	33	0	32	0	0	1
	グループ計(5)		240	14	250	15	17	7
鈴 鹿 ・ 亀 山	鈴 鹿	3	72	10	70	10	1	3
	鈴 鹿 西	3	29	7	28	7	1	2
	鈴 鹿 ベ イ	2	12	0	11	0	0	1
	亀 山	3	14	0	13	0	0	1
	鈴 鹿 シ テ ィ	2	60	2	59	2	1	2
	グループ計(5)		187	19	181	19	3	9
中 勢 ・ 伊 賀	津	3	59	0	66	1	8	1
	上 野	4	34	2	35	2	1	0
	名 張	3	36	1	37	1	2	1
	津 南	3	42	2	44	2	2	0
	津 北	3	51	4	53	4	3	1
	上 野 東	3	33	2	34	2	1	0
	久 居	4	25	1	29	3	4	0
	名 張 中 央	3	17	2	20	2	3	0
	グループ計(8)		297	14	318	17	24	3
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	3	76	0	78	0	2	0
	松 阪 東	3	66	12	70	13	4	0
	熊 野	3	31	5	37	5	6	0
	尾 鷲	0	11	2	11	2	0	0
	松 阪 山 桜	3	38	3	40	3	2	0
	グループ計(5)		222	22	236	23	14	0
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	4	48	0	52	0	4	0
	鳥 羽	2	28	3	31	3	3	0
	伊 勢 南	3	41	4	41	5	2	2
	志 摩	4	44	14	42	13	1	3
	伊 勢 中 央	3	48	0	44	0	0	4
	伊 勢 度 会	4	16	4	16	4	0	0
	グループ計(6)		225	25	226	25	10	9
三 重 県 合 計 (33)			1,283	101	1,331	109	79	31

■2022年 1 月（前年度）出席報告

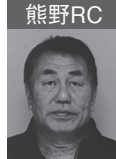
	前期末	うち女性	月 末	うち女性	増	減
岐阜県合計 (40)	1,718	72	1,745	75	63	36
三重県合計 (33)	1,313	102	1,325	102	48	36
地 区 合 計 (73)	3,031	174	3,070	177	111	72

グループ	ク ラ ブ	例会数	会員数					
			前期末	うち女性	月 末	うち女性	増	減
岐 阜 A	岐 阜	4	77	3	81	3	7	3
	岐 阜 西	3	42	0	42	0	2	2
	岐 阜 長 良 川	3	41	0	40	0	1	2
	岐 阜 北	3	39	3	37	3	0	2
	岐 阜 中	3	26	1	25	1	0	1
	グループ計(5)		225	7	225	7	10	10
岐 阜 B	岐 阜 南	4	84	9	86	9	3	1
	岐 阜 東	4	43	2	44	2	1	0
	岐 阜 東 南	4	36	0	35	0	2	3
	岐 阜 加 納	4	86	3	87	2	3	2
	岐 阜 エ ト ス	2	21	2	17	2	1	5
	岐 阜 城	3	18	0	17	0	0	1
	グループ計(6)		288	16	286	15	10	12
岐 阜 西 濃	大 垣	3	86	3	88	3	2	0
	大 垣 西	3	76	0	81	0	5	0
	本 巢	3	28	0	28	1	2	2
	羽 島	3	38	4	38	4	3	3
	不 破	3	27	0	28	0	2	1
	大 垣 中	3	65	3	64	3	1	2
	大垣センチュリー	3	54	3	52	4	1	3
	岐 阜 淡 墨	3	16	1	17	1	1	0
	岐阜サンリバー	3	18	3	18	4	1	1
	グループ計(9)		408	17	414	20	18	12
岐 阜 東 濃	多 治 見	3	52	4	54	4	3	1
	中 津 川	2	71	2	73	3	2	0
	瑞 浪	3	60	1	62	1	3	1
	恵 那	3	47	3	48	2	4	3
	土 岐	3	36	1	39	2	3	0
	多 治 見 西	3	25	3	27	3	2	0
	中津川センター	3	51	1	60	3	9	0
	多治見リバーサイド	4	41	1	48	1	7	0
	グループ計(8)		383	16	411	19	33	5
東 海 北 陸 道	美 濃	3	18	0	19	0	1	0
	各 務 原	2	29	1	30	1	1	0
	関	4	47	2	46	2	1	2
	郡 上 八 幡	3	35	0	34	0	1	2
	関 中 央	2	29	0	29	0	0	0
	郡 上 長 良 川	3	31	5	32	5	1	0
	グループ計(6)		189	8	190	8	5	4
濃 飛	高 山	2	35	0	38	0	3	0
	下 呂	3	25	0	26	1	1	0
	高 山 西	3	34	2	36	2	2	0
	美 濃 加 茂	4	36	5	39	4	5	2
	可 児	3	35	1	36	1	1	0
	高 山 中 央	3	53	3	54	3	2	1
	グループ計(6)		218	11	229	11	14	3
岐 阜 県 合 計 (40)			1,711	75	1,755	80	90	46
地 区 合 計 (73)			2,994	176	3,086	189	169	77

会員動静報告（敬称略）

2023年 1 月分

入会会員

 高桑典枝 2023.1.11入会 食品販売	 杉山拓一郎 2023.1.18入会 土木工事業	 見取貴臣 2023.1.5入会 土木設計	 永田知巳 2023.1.5入会 職業学校	 常松隆夫 2023.1.5入会 証券引受業	 錦 正佳 2023.1.17入会 不動産業	 北上拓哉 2023.1.24入会 弁護士	 山川武志 2023.1.11入会 保険代理業	 伊藤研也 2023.1.11入会 商工会議所	 上田功介 2023.1.10入会 ガラス材料販売
 岩崎和彦 2023.1.12入会 病院経営	 鈴木堅之 2023.1.12入会 スーパーマーケット	 釜森千香 2023.1.7入会 生花販売	 高橋好之 2023.1.11入会 機械装置工具製造	 森村哲也 2023.1.12入会 建設業	 宇城克広 2023.1.12入会 農業	 山木田篤則 2023.1.14入会 税理士	 高見和宏 2023.1.5入会 電気工事	 和泉孝治 2023.1.5入会 産婦人科医	 門田寛之 2023.1.17入会 行政書士
 奥田知一 2023.1.17入会 美術印刷	 里雄淳意 2023.1.17入会 仏教	 嶋 崇志 2023.1.17入会 建設業	 青木秀益 2023.1.7入会 染色	 北村 聡 2023.1.12入会 社会保険労務士	 若井千尋 2023.1.12入会 ビルメンテナンス	 石黒梨香 2023.1.19入会 運送用機器製造	 足立雄三 2023.1.13入会 薬局経営	 井澤佳憲 2023.1.13入会 自動車配布	 三津原由久 2023.1.13入会 防水工事業
 加藤厚志 2023.1.17入会 地方金融	 林 誠人 2023.1.14入会 ポンプ製造	 塚本修久 2023.1.14入会 屋根工事	 加藤孝之 2023.1.7入会 金属プレス	逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます					
				 高橋奈美 1997.7.8入会 2023.1.19逝去 2013.14年度会長（岐阜中山道RC） マルチプルボールハリスフェロー	 高田 登 1993.2.28入会 2023.1.23逝去 1995-96年度会長 2011.12年度岐阜県西濃ゴルフ協会一輪正 パネファクター ボールハリスフェロー				

ガバナー月信 表紙説明



日中友好庭園

岐阜公園の北側にある「日中友好庭園」は、平成元年に岐阜市と中国・杭州市の友好都市提携10周年を記念して造られました。庭園内には杭州市の景勝地・西湖をイメージした池や、友好の証として贈られた「杭州門」があり、異国情緒あふれる情景が広がります。近くの滝や木々の自然を満喫しながら気持ちのよい散策を楽しむことができ、市民の憩いの場となっています。

またこの庭園は、うららかな季節には美しい桜を目当てに毎年多くの方が訪れる花見スポットとしても知られています。見頃は例年3月下旬から4月上旬。桜の散る頃には、桜の花びらが池の水面をピンク色に彩る「花筏」を見ることができます。レンズを通して幻想的な風景をカメラに収めることができるとあって人気を集めています。ぜひ春だけの特別な景色をご堪能ください。

国際協議会報告

ガバナーエレクト 篠原 一行

2023年国際協議会が米国フロリダ州オーランドで開催されました。3年ぶりに、世界（526の国と地域）からガバナーエレクトとパートナー、そしてシニアリーダーが集まることができました。広大な敷地に建てられた大きなホテルとコンベンションホールの中で、多くの人たちと共に仲良く、友情とアイデアを交わすことのできたこの機会を私はロータリアンとして生涯忘れることはありません。

開会のメインセッションで、ゴードン会長エレクトから、スピーチの冒頭に詩人の話を引用して、「継続」の重要性を強調されました。「継続」とは、これまでのアイデアや取り組みを前進させることです。「継続」の成果の取り組み例として、ローターアクト、ポリオのない世界、DEI、女兒のエンパワメントなど、「継続（前進）」がもたらすこれらの活動すべての目標は「希望」を取り戻すことです。

Rotaryは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを「継続」とすると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、Rotaryはより平和でより希望のある世界を導くことができます。

次年度RIテーマです！

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

ホテル内で5日間、全体会議7回、分科会9回、パートナーの円卓会議7回、夜は毎回趣向をこらした懇親会に参加しました。「文化の集い」として、各国のブースも用意され交流も行いました。そして、分科会では同時通訳のイヤホンを活用しての討論も行い、色々な国の様々な事情や考え方、そしてRotaryに対する思いなどを共有させて頂きました。最後の閉会晩餐会には、歌あり踊りあり、他のテーブルに移動したりして大変盛り上がりしました。

今回参加して一番感動したことは、Rotaryの国際性です。言葉は異なりますが、Rotaryに関する思いや、心から平和を願う気持ち、Rotaryを共通の言葉にすぐに結び合えます。インターナショナルです。今後、皆様方と共に2630地区を盛り上げていきたいと思ひます。宜しくお願いいたします。



ロータリー国際大会 「ガバナーナイト」 開催

5月28日（日） 18時30分～ レストラン「No.35（ナンバー35）」 メルボルン（会費12,000円）
宝石のように美しいメルボルンの街を一望する絶景パノラマ！



メルボルンで一番高い場所にあるレストランで総ガラス張りの窓からはメルボルンの街が一望できます。遠くはフィリップ湾までが眼下に広がり夕方には湾に沈む夕日、夜の帳が降り始める頃には街にライトが灯り宝石のように輝きはじめるパノラマはまさに絶景です。

是非、ご参加お待ちしております！

2022-2023年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail: branch@rid2630.org	執務時間 9:30-17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光2695-2 都ホテル岐阜長良川3階 TEL 058-297-2630 FAX 058-297-2631 E-mail: 2223@rid2630.org (ガバナー事務所) E-mail: 2223taikai@rid2630.org (地区大会事務所)	執務時間 10:00-17:00 (土・日・祝日 休務)